

# 令和元年度事業計画

平成31年4月1日から

令和2年3月31日まで

## 第1 事業方針

指定自動車学校事業協同組合を「組合員の相互扶助の精神に基づき、組合員のために必要な共同事業を行い、組合員の自主的な経済活動を促進し、経済的地位の向上を目的に設立し4年目を迎える今年度は、組合員の連携・連帯力を結集し、組合員が必要としているより上質で安価な製品を提供するとともに、使い勝手がよく確かな制度を積極的に開拓、確立することにより、組合員の積極的な利用を促し、厳しい経営環境にある組合員を支援するための組合運営に努めることとする。

平成31年度も教習車両（二輪車）や教習車両用消耗品等の共同購買事業の積極的な推進、教習ローン事業の推進、自動車保険事業の推進を引き続き行う。

また、事務用品や消耗品等の購入斡旋についても積極的に行うこととする。

## 第2 事業計画

### 1 共同購買事業の推進

共同購買事業について本年度は、共同購買・斡旋事業の年度売上げ目標額を前年度積算予定額を考慮し、対前年度と同額の2100万円程度に設定しいうえで、リコージャパン（株）の販売代理店としてネットリコーの販売網を有効活用して購買事業の強化を図るものとする。

また、ネットリコーでの取扱いをしていない商品についても、組合員のニーズに添って商品を追加していくこととする。

なお、事業協同組合の利活用について、各教習所間に活用のばらつきがみられることから、各教習所の更なる活用促進を促すため、年度内に事業協同組合活用促進のための連絡会議を開催するものとする。

### 2 教習ローン事業の推進

組合員自動車学校への入校促進、増加を図るため、入校生に対する運転免許教習ローンの斡旋・紹介事業を引き続き行う。

なお、教習ローンについては、オックス、アプラス、ジャックスと信販会社大手のオリココーポレーションの4社と取扱い促進のための提携を結んでいる。加えて、平成31年度からはエポスカードとも提携手続きを進めているところであり、取扱い目標総額・件数を、前年度実績を加味して、年間250件に設定して、幅広い利用促進を促すこととしている。

### 3 自動車保険事業の推進

自動車保険（自賠責）事業については、事業協同組合が大同火災海上保険の取扱代理店であることを踏まえ、自賠責保険を年間400件以上の契約目標に掲げるとともに、任意保険については、幅広く損害保険事業を展

開している株式会社伊禮産業と業務提携により、教習車両のほか、職員の自家用車についても団体割引制度が適用できる保険事業を実施しており、可能な限り契約数を増やし、組合員の保険料の軽減を図っていくための事業を展開する。

#### 4 その他事業

- (1) 運転適性検査「K型」から「OD式」への変更に伴う業者（電腦）との業務提携の促進
- (2) バイクショップ（有）サキハマとの業務提携
- (3) 事業協同組合青年部に対する活動資金の補助

#### 5 組合収益金の配賦

#### 6 その他組合事業

- (1) 組合員のためにする教習生募集等の共同広告及び宣伝事業
- (2) 組合員の事業に関する経営及び技術の改善向上又は組合事業に関する知識の普及を図るための教育及び情報の提供に関する事業
- (3) 組合員の福利厚生に関する事業の推進